



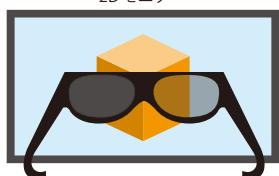
## EIZO独自の裸眼3D方式で奥行き再現性を向上

### 裸眼式

3Dメガネを用いずに高精細な3D映像を参照できます。一般的な2Dの液晶モニターを同時に使用する場合や、長時間にわたって何度も3D映像を参照する作業において、わずらわしい3Dメガネの着脱が不要になります。3Dメガネを長時間使用することで発生する疲労感も解消できます。

#### ■ 2Dモニターとメガネ式3Dモニターを併用した場合

2Dモニター



メガネ越しに映像が見にくい。

メガネ式3Dモニター



メガネなしでは立体に見えない。

#### ■ 2Dモニターと裸眼式3Dモニターを併用した場合

2Dモニター



3Dモニターとの併用でも快適に利用可能。

裸眼式3Dモニター



メガネが不要。

※ 3D映像の表示には専用のコンテンツが必要となります。

### 高精細表示

EIZO独自のDirectional Backlight (指向性光源)の採用と、120Hzの高速でのフレーム順次書換えの組合せにより、搭載する液晶パネルのネイティブ解像度である、横方向1920ドットの高精細な3D映像を実現。立体の表現に必要な横方向のドットピッチを高精細なまま維持できるため、より奥行き再現性に富んだリアルな3D映像を参照できます。

※ 両目共通の楕円ミラーによる3D映像表示装置は株式会社ナナオの特許技術です。(特許第4519201号)

#### ■ モニター内部

